

こころ はぐくもう



園、学校、家庭がつながって、

自他の生命を尊重し、たくましく生きる子どもをはぐくもう

奈良県道徳教育振興会議
奈良県教育委員会事務局学ぶ力をはぐくみ課

こんな ところを、はぐくもう



じぶんのこと



- よいと おもうことは すすんで やろう
- しょうじきで いよう
- じぶんで がんばって やろう



まわりのひとのこと

- きもちの よい あいさつを しよう
- ありがとうを いおう
- ともだちと なかよく しよう



いのちやしぜんのこと

- いのちを かんじよう
- いきものに やさしく しよう
- うつくしい ものを みつけよう



みんなのこと



- やくそくや きまりを まもろう
- みんなと たのしく すごそう
- かぞくの やくに たとう

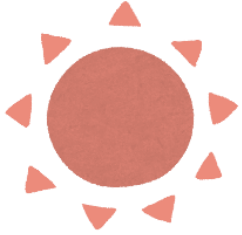


こころ はぐくみ たいむ

どんな ころを はぐくみましたか。

おうちの ひとや せんせいと いっしょに ふりかえって みましょう。また、できたとおもったら、いろを ぬりましょう。

じぶんのこと



まわりのひとのこと



みんなのこと



いのちやしぜんのこと



保護者の方へ

このリーフレットは、子どもが自分を見つめ、こころをはぐくむことを目的に作成しています。

奈良県では、一人一人の「生きる力」をはぐくむ教育を目指しています。自分がかげがえのない存在であるという自己肯定感をもって成長していくことで、友達や周りの人たちも大切にすることができ、他者への寛容なこころが培われていきます。また、健やかな身体でいることや、コミュニケーション力を身に付けることなどは他者とよい関係を築く力となります。

就学前の子ども、小学校低学年の子どもは、特に身近な人やものとの関わりを通して、感じたり、考えたりしながらこころをはぐくんでいきます。この時期の家族、友達、学校や近所の人々、あるいは身近な自然などとの触れ合いは、その後のこころの成長の土台となります。各家庭で、このリーフレットを子どもと一緒に開き、子どもに前向きな言葉かけをしていただきますようお願いいたします。